

足立区文化芸術劇場 業務評価シート

施設名/足立区文化芸術劇場（シアター1010）

【評価対象年度】令和4年度 【自己評価】令和5年4月1日 【評価委員会】令和5年12月25日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目					
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価点×2			
			指定管理者	担当課	評価委員会		
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、など	10.0	10.0	24.0 (満点30点)	
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	10.0	6.0		
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	10.0	8.0		
			指定管理者者記入欄	【アピールポイント】前年に引き続き、全従業員分のPCR検査・抗原検査キットを200セット用意した。また、前年度の区貸与分以外に空気清浄機を自主的に増設したほか、感染防止対策のマニュアルを継続して更新した。これらにより、コロナ陽性者が出て影響なく施設運営を行うことができた。時短・時差・テレワーク等を組み合わせながらも、勤務体制に支障なく運営した。ビル経営管理士の資格取得や、他施設の見学を通して、管理ノウハウを向上させた。			
				【改善すべき点・課題等】コロナ後の文化芸術活動再活性化を意識して、運営管理を進めたい。			
			区記入欄	【特記事項】コロナ対応は引き続き積極的に進めていた。1-A-2の従業員の勤務体制についての加点提案(コロナ禍における運営に支障のない勤務体制の整備)は、既に令和4年度には標準的な業務体制となっており、通常業務の範囲内と判断した。1-A-3の従業員にビル経営管理士を取得させていることは評価できる。			
			評価委員会記入欄	【評価すべき点】大きな問題はない。空気清浄機の導入や人材育成に力を入れている。 【改善すべき点】 【その他注意点】施設の老朽化に伴い、中長期的修繕計画を策定する必要がある。			
		B 安全性の確保		施設の安全性が確保されているか		評価点	
	指定管理者			担当課	評価委員会		
1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など			5.0	5.0	16.0 (満点20点)	
2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など			4.0	4.0		
3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施 など			5.0	4.0		
4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など			5.0	3.0		
	指定管理者者記入欄			【アピールポイント】前年に引き続き、各所の整備・交換作業や安全対策を実施した。電気系統の安全チェックとして、分電盤絶縁測定は実施しないと危険であるため、今回も実施。照明のLED化を今年度も継続。防災のため、各所の予防保全を実施。愉快犯対策として貸し室のゴミ箱を撤去し、申出者に貸し出す方式に切り替えた。 【改善すべき点・課題等】水銀問題等による蛍光管製造&輸入停止時期(2027年末)が近づいており、予算の余裕のある限り、LED化推進を積極的に進めていきたい。			
	区記入欄			【特記事項】今年度も予防保全が充実している。電気代の高騰が騒がれた一年だったが、電球の廃番等に伴う照明のLED化を継続してきたことは、電気代の抑制に大きく寄与していたと考える。1-B-4の危機管理の一環としてのゴミ箱撤去にかかる加点提案は、軽微なものであるため、通常業務の範囲内と判断した(予防保全にかかる加点提案は項目1-B-1で評価)。			
	評価委員会記入欄			【評価すべき点】LEDへの転換および電気代を抑えたことは評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】リユース、リサイクル、SDGs関連の配慮を。			
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)				個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		評価点	
			指定管理者	担当課	評価委員		
		1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	5.0	3.0	11.0 (満点15点)	
		2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	5.0	4.5		
		3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	5.0	3.5		
			指定管理者者記入欄	【アピールポイント】HPのセキュリティを強化したほか、3年ぶりにコンプライアンス研修や個人情報保護法等の集合研修を実施。また、そもそも個人情報に触れる機会を減らすよう業務を見直した。紙での情報を扱わずに済む、WEBアンケートも前年に引き続き運用。法令等の遵守の一環として、施設管理部門のメンバー全員が建築物環境衛生管理基準に関する研修を実施した。 【改善すべき点・課題等】WEBアンケートに続き、チケットの転売対策および譲渡方法等の検討を進めたい。			
			区記入欄	【特記事項】全体的には通常業務の範囲内であるが、個人情報保護の取り組みを続けながら、公演に行けなくなった観客のチケットをリセールする仕組みを取り入れ、一般客のサービスアップにも繋がっている。1-C-1の個人情報保護としてホームページのセキュリティ強化等にかかる加点提案は、必須事項ともいえるため、通常業務の範囲内と判断した。			
			評価委員会記入欄	【評価すべき点】適切に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

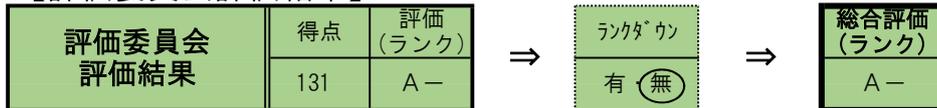
中項目		確認項目		
D 適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点×2	
			指定管理者	担当課
	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和4年度収支（プラス8,766千円） ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	10.0	10.0
	指定 入 管理 者 記	【アピールポイント】 コロナ禍の影響によるキャンセル等の収入減を予測しながら、収支バランスをシビアに調整した。これにより、施設内の各所の補修・改修を実施した。光熱水費の高騰の影響があり、収支は前年より落ちたものの、それでもプラス収支を実現した。 【改善すべき点・課題等】 劇場利用は回復してきたが他施設は未だ回復途上なので、その強化を進めたい。		10.0 (満点10点)
	区 記 入 簿	【特記事項】 事業実施や定員が制限されていたところから解除されていく一方、光熱水費の高騰の影響も少なくなかったが、安定的に施設を運営していたと考える。		
	評 価 入 委 員	【評価すべき点】 プラス収支を実現している。 【改善すべき点】 【その他注意点】		

大項目	中項目	確認項目					
				評価点			
2 事業 効果	A 事業の取 り組み	仕様書や事業計画に沿った事業が提供されているか		評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員		
		1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、区広報誌、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	19.5 (満点25点)	
		2	魅力ある鑑賞事業の企画・実施・成果 ◆シアター1010自主・共催事業	5.0	5.0		
		3	区民還元事業の企画・実施・成果 ◆区民還元事業の企画・実施・成果	5.0	5.0		
		4	区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆エンターテイメントチャレンジャー支援事業他	5.0	4.5		
		5	区共催事業の企画・実施・成果 ◆子どもと大人の文化芸術事業	5.0	2.0		
			指定 管理者 書記入 欄	【アピールポイント】ブランディングを意識しながら、TV、雑誌等のほか、多くの紙媒体を活用した広報活動を実施した。区制90周年に合わせ、全ての自主事業を「足立区制90周年記念事業」として実施。計画外の公演を実施するほか、著名な出演者も多く、入場率や満足度も高い結果となった。また、全主催公演で区民割引を実施。「えんチャレ」登録者を支援する公演では、ひとり親家庭を無料招待し、社会的意義のある事業を行った。 【改善すべき点・課題等】 今後はもう一歩踏み込んだ、協創文化事業の推進を図りたい。			
			区 記入 欄	【特記事項】公演企画を増やしたほか、臨時の無料招待企画、区制90周年への協力やあだち広報とのコラボ等、その他施策への協創を高く評価する。ひとり親家庭の招待企画は、幼少時から文化や劇場に触れる機会の創出に繋がったと考える。2-A-5について、事業計画策定時はまだコロナ禍による制限があったが、結果的にアウトリーチ等の実施に至らない事業があったことから基準点を減点した。また、入場率の高さにかかる加点提案は、申込数が伸びなかった公演も一部あったため、通常業務の範囲内と判断した。			
			評 価 委 員 入 欄	【評価すべき点】ブランディングへの熱意は感じるが、前面に出過ぎている懸念もある。区民の無料招待は評価する。 【改善すべき点】 【その他注意点】収益には繋がらないと思うが、例えば外国人が繋がることができるようなものや、日本人より演劇を必要としている人たち向けのもの等、少数の人しか来なくても必要とされるものを企画してほしい。館の運営で黒字を出すより、1公演を無料で区民用に実施することも検討してほしい。海外の取り組み等も参考してほしい。			
		B 活動支援 の取 り組み	適切な文化芸術活動支援を行っているか		評価点		
				指定管理者	担当課	評価委員	
			1	区民への文化芸術活動の参加機会の提供及び活動支援 ◆体験型事業、活動支援 など	5.0	2.0	11.5 (満点15点)
			2	文化芸術活動に関する交流促進に向けた取り組み ◆懇話会の運営、交流実績 など	5.0	4.0	
3	文化芸術活動に関する情報収集・発信、相談の実施・成果 ◆相談受付、見学対応、情報発信 など		5.0	5.0			
	指定 管理者 書記入 欄		【アピールポイント】前年度同様、区内団体やギャラクシティ、竹の塚地域学習センターとの連携や情報共有を推進したほか、グループ企業関連の他施設と連携した。定期的に展示目的で利用する団体とも、相談から開催までこまめにサポートしてきた。また、日々の発信で、コロナ禍で減少傾向にあった「友の会」の会員も、再び増になった。高校演劇の支援も継続し、舞台芸術の継承を図ってきた。 【改善すべき点・課題等】 翌々年シアター1010も20周年を迎えるので、それに因んだ連携文化活動支援を進めたい。				
	区 記入 欄		【特記事項】区内中学校演劇部選抜も参加した高校演劇支援のほか、各種タイアップ等で、より多くの区民が劇場に足を運ぶきっかけになった。今後は公演鑑賞とは別の観点で機会創出や交流促進を図ることを期待する。友の会会員数の増は高く評価する。2-B-1について、事業計画策定時はまだコロナ禍による制限があったが、結果的にワークショップ等の実施に至らない事業があったことから基準点を減点した。また、区関連団体の公演に無料招待席を設けたこと等にかかる加点提案は、主に項目2-A-3で併せて評価することとし、それ以外は通常業務の範囲内と判断した。				
	評 価 委 員 入 欄	【評価すべき点】地道に行えている。ひとり親世帯の子どもたちを招待したことを評価する。 【改善すべき点】 【その他注意点】 どの位のニーズがあって、どこまで応えているのかが、ある程度分かるとよい。					

中項目		確認項目			
C 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は総利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/ホール65% 総利用者数過去3年(令和元~3年度)平均/186,655人	5.0	3.0	3.1 (満点5点)
	指定管理者 記入欄	【アピールポイント】利用制限の状況把握と徹底した対策により、劇場利用率が前年比17ポイント増の79%に、劇場利用者数が4万人強増の11万人強に、施設の総利用者数は6万人強増の約22万人に伸び、コロナ禍前に比べ回復してきた。なお、過去3年間の平均利用率、平均総利用者数も超えている。 【改善すべき点・課題等】前述の劇場以外の施設の利用率を、もっと伸ばしてゆきたい。			
	区分 記入欄	【特記事項】様々な制限が解除されても、一度離れた客足はすぐに戻るとは限らないが、それでも施設の稼働率や利用者数はコロナ前のレベル近くまで増加していることを評価する。利用率アップにかかる加点提案は、基準で求めているものと大きな違いがないため、通常業務の範囲内と判断した。			
評価 記入 委員	【評価すべき点】入場率、満足度が高い。 【改善すべき点】アンケートがやや不正確。区民の利用が少ない。 【その他注意点】利用者数は増加しているが、コロナ禍前までには及んでいない。今後も取り組んでほしい。				
3 アンケート	利用者の満足を得られているか(評価点×2)		評価点×2		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理的的確さ	/	10.0	36.0 (満点40点)
	2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など	/	10.0	
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実 など	/	10.0	
4	利用効果 ◆利用効果、意欲の向上 など	/	10.0		
者 指定 記入 管理 欄	【アピールポイント】 【改善すべき点・課題等】				
区分 記入 欄	【特記事項】全ての項目で概ね高評価であることを評価する。利用者が情報を取得する手段が、従来のものとは変わってきているのがアンケートからも読み取れる。HPの機能の充実が進んできているが、今後はSNS等、他のサービスの活用も検討してほしい。				
評価 記入 委員	【評価すべき点】満足度は高いように見える。 【改善すべき点】アンケートがわかりにくい。目的や何を知りたいか、誰に聞くかの整理を。				
合計点(指定管理者の合計点は、2-Dを計40点として算出)			159.0	136.5	131.1

特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	<p>ネットワークをうまく使って話題性のある公演を誘致し、存在感を示していることを評価する。アンケートでは話題のある公演やイベントを求める声が多いので、そちらに力を入れつつ、若い人や子ども向け、コンテンポラリー(※1)なもの、ノンバーバル(※2)なものにも注力してほしい。文案については特に区内大学の若い世代にも知らせてほしい。区民へのメリットをどう確保するかは課題。劇場側の認識と観客側のニーズにズレはないか。条例における目的達成のために区民へのダイレクトな貢献を強化してほしい。</p> <p>※1 コンテンポラリー…当世風。現代の。例：コンテンポラリーダンス、コンテンポラリーアート。 ※2 ノンバーバル…非言語。言葉を使わない。例：ノンバーバルコミュニケーション。</p>
-------------------------------	--

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

得点	160点以下 144点以上	143点以下 133点以上	132点以下 120点以上	119点以下 108点以上	107点以下 95点以上	94点以下 87点以上	86点以下 0点以上
ランク	A+	A	A-	B+	B	B-	C
得点率	100%以下 90%以上	89%以下 84%以上	83%以下 75%以上	74%以下 67%以上	66%以下 60%以上	59%以下 55%以上	54%以下 0%以上

満点
160点

標準点
96点